

# 情報通信技術教育者合同2013 開催報告書

2013年11月9日(土)

東京大学本郷キャンパス工学部2号館

主催:ICT教育推進協議会

後援:経済産業省・総務省

# 開催概要

## ・主催者挨拶

今年度の「情報通信技術者合同会議」でございますが、11月9日(土)に開催する運びとなりました。  
この合同会議は、ICT教育推進協議会の2010年4月の発足以来、毎年開催してまいりまして、今回で、4回目の開催となります。

ICT教育推進協議会は、ICT教育に携わる先生方・教育機関が、社会・産業界が必要とする優秀な人材を育成・供給するための一助となるに資する活動を行うべく、人材の受け皿となる産業界と、人材を育成する教育会のかけ橋になるよう、活動を行ってまいりました。2011年3月11日に起こりました東日本大震災や多くの自然災害は、ICTシステムが、現代社会・産業および今後の社会・産業の最重要インフラであることを、すべての人々に認識させるに至りました。すなわち、ICTシステムの継続的進化が、21世紀の社会産業にとって、必須のものであることが共通認識となりました。

すなわち、現代及び今後の社会・産業は、ICTシステムの存在と進化を前提とした、ICTネイティブな社会・産業基盤と深化しなければなりません。また、ICT産業は、グローバルシステムを前提としていますが、グローバル化は、ICT以外のすべての産業に波及するとともに、すべての産業がICT基盤の存在を前提とするように変化しました。その傾向は、減速することなく、ますます加速しています。すなわち、市場としての海外は、企業活動そのものを含む領域へと変化を遂げ、企業システムは、必然的にグローバル化しました。

我々は、このような21世紀型の社会・産業を支えるICTシステムを設計・構築・運用、そして進化・深化させることができる人材を育成し、産業界ならびにグローバル社会に供給しなければなりません。

このような認識の下、情報通信技術教育合同会議2013では、特に、「～ICTが可能にする人材の育成、起用、雇用創出～」をテーマとして、ICTシステムの継続性を実現する責任に加えて、「ICTシステムが」、創造する新しい人材、人材の起用法、そして新しい人材の育成法に関する議論を行うこととしました。第4回目を迎え、これまでの、活動アジェンダにはなかった、新しい方向性の議論も開始いたします。ICT教育に携わる方々のご参加と合同会議への積極的なご貢献を期待しております。

## ・開催概要

名称:情報通信技術教育者合同会議2013  
(英文名:ICT Educators Summit 2013,略称ICTES2013)  
会期:2013年11月9日(土)10:00～17:30  
主催:ICT教育推進協議会(ICTEPC)  
後援:経済産業省・総務省  
会場:東京大学本郷キャンパス工学部2号館 東京都文京区本郷7-3-1  
来場参加費:無料  
参加者数:合計70名(会場参加者 57名、ハンズオンセミナー参加者 13名、延べ70名、  
遠隔視聴者 数十名)  
公式Webサイト:<http://ictepc.jp/ictes2013>  
お問い合わせ先:ICT教育推進協議会事務局

ICT教育推進協議会  
会長 江崎 浩



# 会場へのアクセス・会場内のご案内

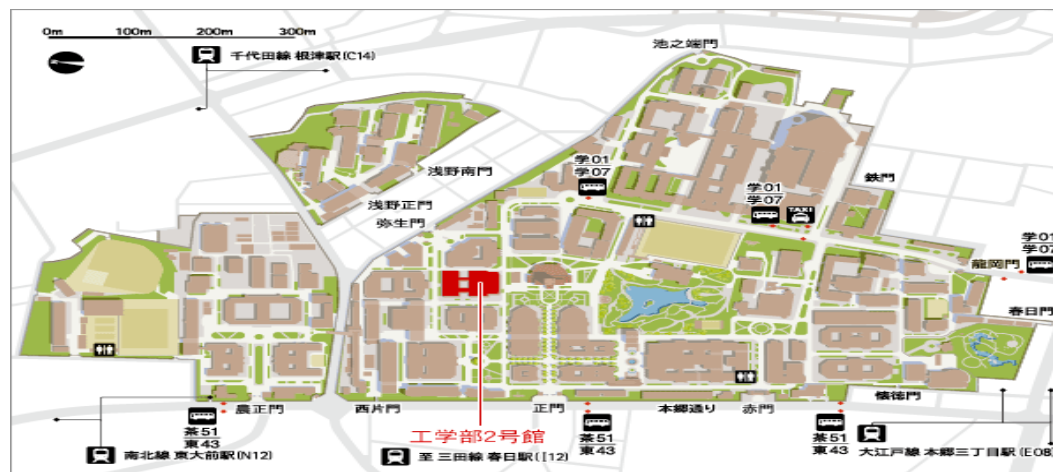
**会場**：東京大学本郷キャンパス工学部2号館

東京都文京区本郷7-3-1

東京メトロ丸の内線・都営地下鉄大江戸線 本郷3丁目より徒歩15分

南北線 東大前駅より徒歩10分

千代田線 根津駅より徒歩10分



# プログラム詳細



## 基調対談

## 「新戦力の育成」～未経験者からのICTエンジニア～

**概要:** 企業のビジネス環境は年々変化をしておりスピードを緩めることなくIT化は加速しております。他社には無い技術、差別化サービス、そして「変革を起こし会社と共に一緒に成長していくエンジニア」が求められております。優秀な人材を確保することは重要ですが、ICT市場は人材不足感も急激に高まっておりエンジニアが成長できる環境を作っていくことも企業として非常に重要性を帯びてきました。ICT業界で必要とされるヒューマンスキルや資質、採用と育成現場でエンジニアに求められているポイントをお話致します。

**対談者:** 江崎 浩氏 (ICT教育推進協議会会長/東京大学大学院 情報理工学系研究科教授)

後藤 武史氏 (テンプスタッフ・テクノロジー株式会社 HRソリューション部リクルーティング  
チームマネージャー)

中野 宏美氏 (テンプスタッフ・テクノロジー株式会社 HRソリューション部リクルーティング  
チーム/IT未経験採用担当)

# プログラム詳細

**功労賞授賞式** ICT教育推進協議会功労賞は、過去1年間で最も協議会の活動に貢献した組織ないし個人に贈られる賞です。今年は、以下3組織と1個人に贈られました。

満岡 秀一殿

貴殿はモバイルWGの推進を積極的に進め 協議会の活性化に大きく貢献いたしましたよってその活動に敬意を表するとともに ますますの活躍を期待しここに表彰いたします。

株式会社ラック殿

貴社は多年にわたる企業見学会開催において積極的にその活動に参加し協議会の活性化に大きく貢献いたしましたよってその活動に敬意を表するとともに ますますの活躍を期待しここに表彰いたします。

大阪情報コンピュータ専門学校殿

貴校は当協議会の活動に積極的に参加し協議会の活性化に大きく貢献いたしましたよってその活動に敬意を表するとともに ますますの活躍を期待しここに表彰いたします。

麻生情報ビジネス専門学校殿

貴校は当協議会の活動に積極的に参加し協議会の活性化に大きく貢献いたしましたよってその活動に敬意を表するとともに ますますの活躍を期待しここに表彰いたします。

**講演** 「文系女性ICT系エンジニアに求められる「情報デザイン」力」  
～学生のうちから身につけておくべきコアスキル～

**概要:**ICT産業界で活躍するエンジニアのほとんどが理系出身の男性とされているが、意外にも全く真逆の文系出身女性エンジニアも少なくない。文系出身の女性がICTエンジニアとして活躍するに至った契機や経緯、女性がICTエンジニアとして働く場合のメリットデメリット、婚姻、出産、産休育休を境に変化する就業事情や状況を、現在第一線で活躍する方々にインタビューし動画等にまとめた。ネットワーク教育WGでは今年から地域の学校へ出向き、ICT業界事情やエンジニア業務内容を紹介するスクールキャラバンを企画し、その第一回目としてその動画等を京都女子大学の学生に紹介した。ここではその内容と女子学生達の反応や感想をレポートする。

**登壇者:**伊勢 幸一氏(株式会社データホテル 情報環境技術研究室執行役員室長/  
ネットワーク教育WG主査)

# プログラム詳細



## 講演

「ICT系エンジニアに求められる「情報デザイン」力」  
～学生のうちから身につけておくべきコアスキル～

**概要:**ここ数年の間にスマートフォンを中心に進行したコンシューマライゼーションによって、アプリケーション開発やネットワークサービスは、ユーザ視点にたった設計が求められるようになりました。学生のみなさんがこれからネットワークやモバイル、セキュリティなど各方面のICTエンジニアスペシャリストの一員となり社会貢献される前に抑えておいていただきたいICT業界の基礎教養の1つとして、ユーザが求めているものはなにかを考え、整理するためのフレームワーク「情報デザイン」についてお話いたします。

**司会:**大野弘之輔氏(日本ベリサイン株式会社システムエンジニアリング部アシスタントマネージャー/  
モバイルWGメンバー)

**登壇者:**小坂 武史氏(株式会社イノベーションプラス 代表取締役)

# プログラム詳細



## 活動報告

## 「最新無線LAN構築ハンズオンセミナー等」

概要: ICTワークスタイルWGの今年度前半の活動報告を致します。

発表者: 岡島 将人氏 (株式会社MONSTER DIVE 代表取締役/ICTワークスタイルWG主査)

小野寺 好広氏 (シスコシステムズ合同会社/ICT教育推進協議会運営委員兼  
ICTワークスタイル副査)

木下 稔雅氏 (日本電子専門学校 /ICT教育推進協議会運営員兼ICTワークスタイル副査)



# プログラム詳細



**講演** 「インターネット検定「ドットコムマスター」リニューアルについて」

**概要:** インターネット検定「ドットコムマスター」リニューアルの紹介と検定を活用したITリテラシー向上および就職活動へ役立つ資格としての紹介をいたします。

**登壇者:** 兼古 明則氏 (NTTコムチェオ株式会社 研修人材事業部 担当部長)

# プログラム詳細



## 講演 「教育機関特化クラウド「Campus4(キャンパス4)」について」 ～ クラウドの伸縮性を最大限活かして創るキャンパスICT ～

**概要:** 教育機関向け特化型クラウドサービス群から、ネットワーク制御の SaaS 提供「クラウドWi-Fi」にフォーカスをあて、専任運用技術担当が不在でもエンタープライズレベルのWi-Fi環境、設備不要で実現可能な国際学術無線LANローミング「eduroam」についてご紹介させていただきます。

**登壇者:** 白倉 章照氏 (株式会社データホテル ネットワーク・ソリューションプロダクト マネージャー)

# プログラム詳細



## 講演

## 「スマートフォン時代のセキュリティ人材育成」

**概要:** スマートフォンが普及しポストPC時代が到来したといわれる昨今、ますますセキュリティの問題が紙面を賑わすようになってきました。

「セキュリティ技術者」と言えば高度な技術を要する人たちであり、常に人材不足とされ、人材育成の難しさが課題とされています。ソニーでセキュリティ人材育成に取り組んできた私の経験をもとに、セキュリティ人材育成の一つの方法をご紹介します。

**登壇者:** 松並 勝氏 (一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会 技術部会 セキュアコーディンググループグループリーダー/ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ株式会社)

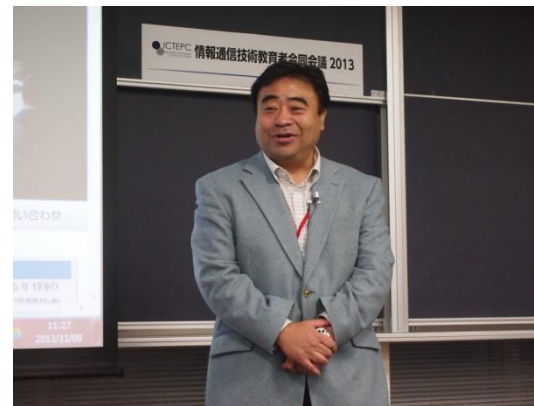
## ハンズオンセミナー

概要: 今や、モバイルアプリを作成して1人でもサービスを提供できる時代です。Javaを使って独自のアイデアを形にすることが出来ます。今回は、アプリが接続するクラウドサーバの技術が身に付き企業が欲しがると実践的技術を体験します。  
参加者のみに就職直結型の企画紹介も行います。

講師: 小川 信一氏(株式会社トップゲートCTO)

# 会場内風景

## 【オープニングセッション】



## 【基調対談】「新戦力の育成」～未経験からのICTエンジニア～



# 会場内風景

【功労賞】 満岡 秀一氏



株式会社ラック



大阪情報コンピュータ専門学校



麻生情報ビジネス専門学校



# 会場内風景

## 【講演】

「文系女性ICTエンジニアの紹介と女子学生の感想」～スクールキャラバン 京都女子大学生編より～



## 【講演】

「ICT系エンジニアに求められる「情報デザイン」力」～学生のうちから身につけておくべきコアスキル～



# 会場内風景

## 【活動報告】 「最新無線LAN構築ハンズオンセミナー等」



## 【講演】 「インターネット検定「ドットコムマスターリニューアルについて」





# 会場内風景

【講演】「教育機関特化クラウド「Campus4(キャンパス4)」について」 【講演】スマートフォン時代のセキュリティ人材育成  
～クラウド伸縮性を最大限活かして創るキャンパスICT～



モバイルWG有志(日本電子専門学校学生有志)による Ustream配信作業風景



# 会場内風景

## 【ハンズオンセミナー】 「Master of Cloud/Mobileアプリエンジニアへの道」



# 協力・後援



## ・協力

NTTコミュニケーションズ株式会社  
株式会社データホテル



**DATAHOTEL**

## ・協力

モバイルWG 有志

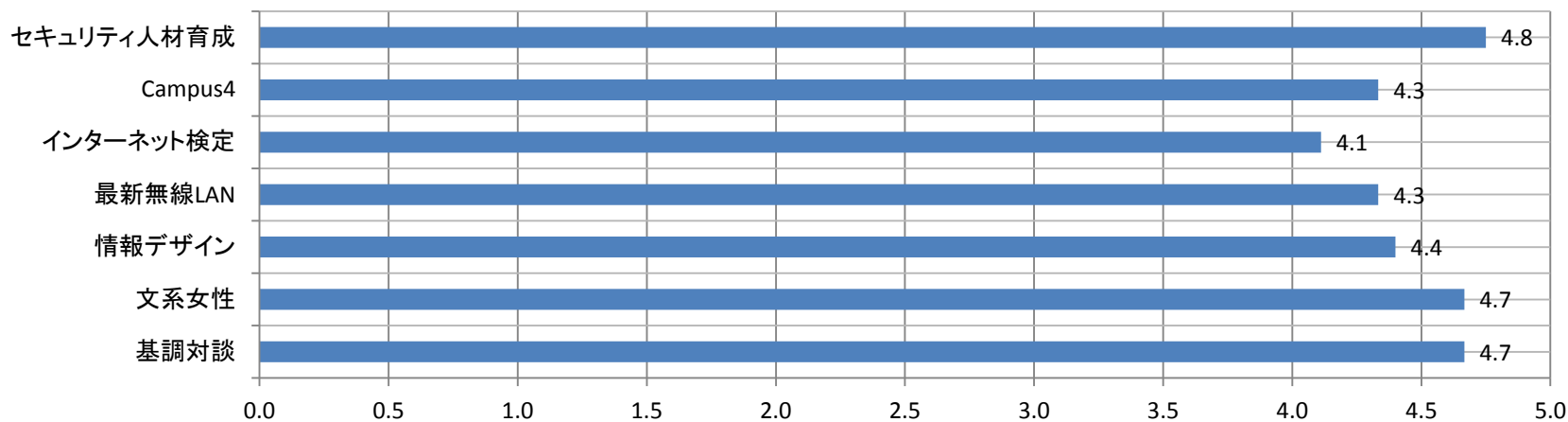
## ・後援

経済産業省  
総務省

# セッション参加者 アンケート結果(参加セッション満足度)

## ☆解説

5段階評価で、参加者の皆さんに各プログラムの満足度をご回答いただきました。平均ポイントは、4.4であり、参加者の満足度を概ね得られているものと考えます。



セキュリティ人材育成

「スマートフォン時代のセキュリティ人材育成」

Campus4

「教育機関特化クラウド「Campus4(キャンパス4)」について」～クラウドの伸縮性を最大限活かして創るキャンパスICT～

インターネット検定

「インターネット検定「ドットコムマスター」リニューアルについて」

最新無線LAN

「最新無線LAN構築ハンズオンセミナー等」

情報デザイン

「ICT系エンジニアに求められる「情報デザイン」力」～学生のうちから身につけておくべきスキル」

文系女性

「文系女性ICTエンジニアの紹介と女子学生の感想」～スクールキャラバン 京都女子大学編より～

基調対談

「新戦力の育成」～未経験からのICTエンジニア～

# セッション参加者アンケート アンケート結果

## (プログラム内容について)

- ・海外事例も知りたい
- ・どれも素晴らしい内容でした
- ・企画・運営大変かと思えます。有難うございます。
- ・色々な現場、学生の生の声がとても参考になりました

## (次回開催時に取り上げてほしいテーマについて)

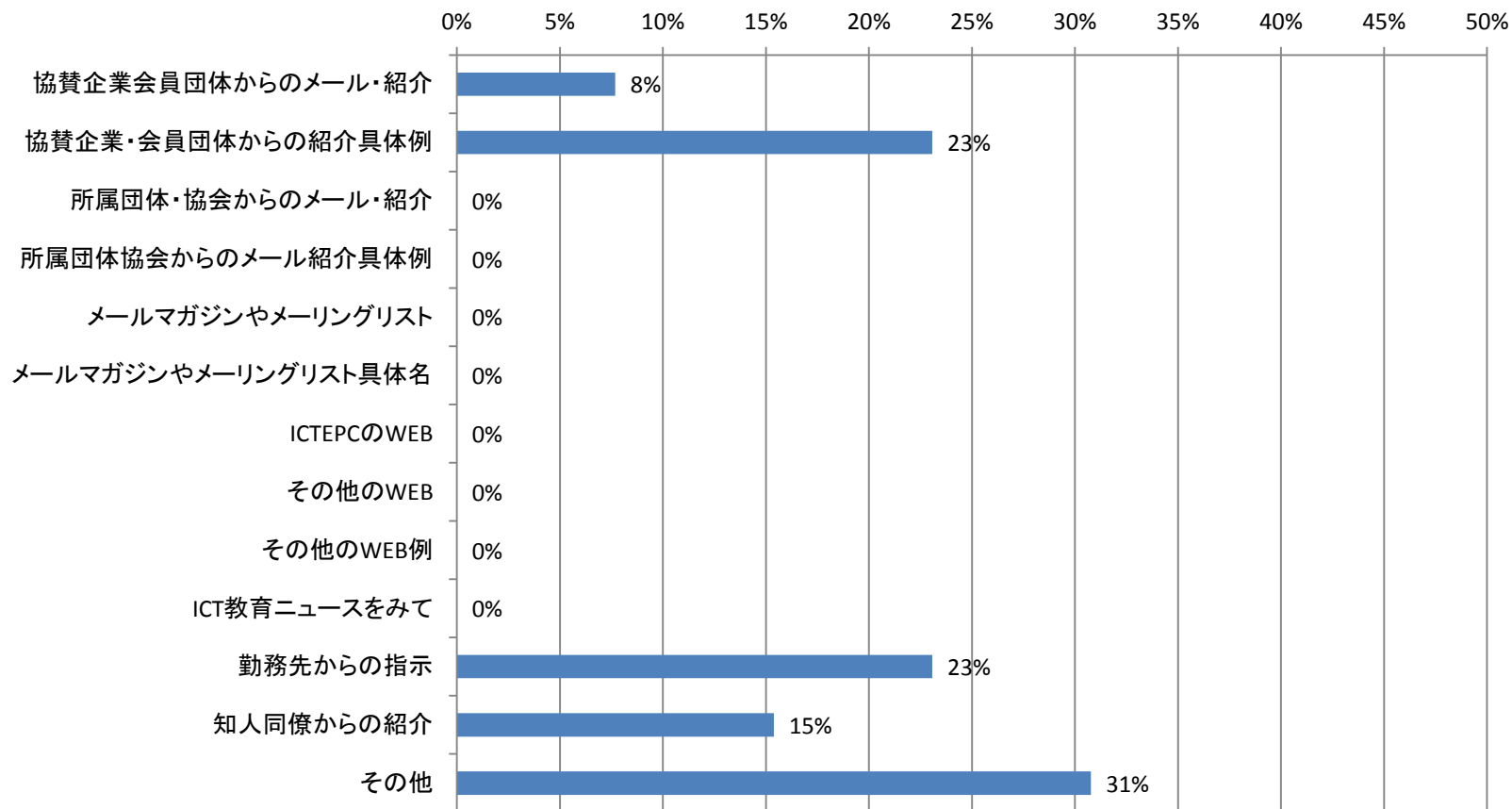
- ・現場が困っている事例なんかを赤裸々に語るプログラムとか
- ・最新の開発方法など
- ・NW機器のハンズオン
- ・教育現場での実情の報告と、それについてのディスカッション
- ・今後ICTの普及と人口の推移に伴い、高齢者のICT利用者の増加が見込まれます。そのような方面では、若い人に対応するのとはまた違った対応が必要になると思われれます。そのようなテーマを取り上げてはいかがでしょうか。
- ・長期キャリア形成、学校教育の現状、品質向上への取り組み
- ・大学や専門学校の学生が講師になったハンズオンなどいかがでしょうか

# セッション参加者アンケート アンケート結果

## (全般についての意見・感想)

- 情報通信教育は日本の成長の鍵となると信じているのもっと多くの知恵を呼び込みたいです。
- 学生の参加ももっと増やしていきたいですね。
- Usteramも良いですが、Liveがやっぱり良いですね。

# セッション参加者 アンケート結果 (参加のきっかけ)



# ハンズオンセッション参加者 アンケート結果(参加セッション満足度等)



## ☆解説

5段階評価で、参加者の皆さんに各プログラムの満足度をご回答いただきました。平均ポイントは、4.8であり、参加者の満足度を概ね得られているものと考えます。

満足度:4.8 (11:とても満足、1満足、1ふつう)

## (プログラム内容について)

- ・ハンズオンでプログラムができ、アプリ構築を理解するのに大変役立ちました
- ・GAEがどんな感じが知りたくて参加して、GAEにさっくり触ることができたのでとても満足しました。
- ・プログラミングについて単純なソースコードの書き方だけでなく、開発環境の準備や実用的なテクニックを知る切欠になり有意義であった。
- ・Eclipseお使い方を詳しく教えて頂いたのでとても勉強になりました
- ・簡単なプログラムの中にも知らないことが多く、今後も勉強していきたいと感じられたので良い切り口にはなった。
- ・こういうサーバー系プログラミングはもっと難しいものだと思っていましたが、今回やってみて簡単にできましたので、これからもやってみたいと思うようになりました。
- ・Webアプリケーションの作り方や、eclipseについて丁寧に教えて頂けてとても身になりました。今まで、JAVAのプログラムをテキストに全て打ち込んでいたので、効率のよさに驚きました。アプリケーションの構築についても学ぶことができました。
- ・普段まったくeclipseを使っていないので、資料だけでは少しわかりにくかった。ソースコードを変更するたびに実行結果を見せてくれたので良かった。
- ・理解しやすかったです。



# ハンズオン参加者アンケート アンケート結果

## (次回開催時に取り上げてほしいテーマについて)

- ・スマートフォンのアプリ開発について宜しければお願いします。
- ・(学生向け)スキル等をいかにアピールすると良いかなど、プレゼンカや専門分野の説明テクニック。
- ・フィールド変数の名前など、ソースコードを書く上でのルールのようなものや暗黙の了解について。
- ・プログラミングはほんの一部という事なので、プログラミング以外の力をつける講習など。

## (全般についての意見・感想)

- ・勉強になるのでまたやっていただきたい。
- ・快適でした。
- ・とても充実したプログラムでとても嬉しいです。

# まとめ

今年で4回目を迎えた情報通信技術教育者合同会議ですが、毎年各分野から一般の方も含め参加して頂いております。

参加者の皆様からは、内容が充実していると例年ご好評を頂いております。

また、ハンズオンセミナーも1日じっくりと講師の方がレクチャーし、分かりやすく満足頂いております。

当協議会の年に1度の一大イベントですが、今後とも多くの皆様に充実したお時間を過ごして頂けるよう努めて参りたく思います。

本報告書に関するお問い合わせ先:

ICT教育推進協議会事務局

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院情報理工学系研究科江崎研究室内

Email: info@ictepc.jp 情報通信技術教育者合同会議2013 <http://ictepc.jp/ictes2013>